

平成26年9月24日(水)

奈良県よろず支援拠点で第1回売上拡大セミナーを開催

今年度、中小企業の課題解決の相談窓口として、全国に設置されたよろず支援拠点。この日、奈良県よろず支援拠点主催で、県内の中小企業や小規模事業者を対象に、約120セミナー名余が参加して開催された。

第一部は、「売れる商品作り」素材選びから商品化、販売戦略までと題して、「[Dari K\(ダリケー\)株式会社](#)」(新規ウインドウに表示)の吉野慶一社長が講演。同社はインドネシアからカカオ豆を適正な価格で仕入れるフェアトレードを取り入れている。仕入れたカカオ豆は自社で焙煎し、チョコレート製品を製造、販売するビジネスモデル。

創業わずか3年で、百貨店に販売コーナーを持つまでに成長。その秘訣は百貨店のブランド力、信用力をつくること、また、行政を活用したこと、メディアを活用することと語った。

第二部は、「ブランド化・売り上げ拡大を目指して」と題して、「[高橋練染株式会社](#)」(新規ウインドウに表示)高橋聖介社長と中小機構の多田統括プロジェクトマネージャーとの対談形式でセミナーが進められた。

高橋社長は、65年間続く服地加工の整理仕上げ工場を営む三代目。賃加工業として会社を引き継いだ。付加価値のある商品を作ることはできないかと思案する。そんな中36歳の頃に京都西陣織のある蔵から2000種類もの古の柄の帯や図案集との出会いがあった。

高橋練染のブランド「seisuke88」

これらを新しい加工や風合いを生み出し続けていく中で、直接お客様にお届けしたいとの思いからブランドの立ち上げに至ったと語った。

同ブランドは海外展開による販路も拡大。この経験の中で、海外でヒットすれば日本でも売れるということはないとのこと。日本で知名度を確立してから海外で販路を求めた方が、確実だったとのアドバイスがあった。

今後も、「[奈良県よろず支援拠点](#)」(新規ウインドウに表示)では売上拡大セミナーを開催する予定。



セミナー会場



ダリケー吉野社長



高橋練染高橋社長



高橋練染のブランド「seisuke88」

お問合せ先
企画調整課 宮本、志岐(しき)
電話06-6264-8611
大阪府中央区安土町2-3-13大阪国際ビル27階